AMD-RS232C-CW-SOUND Ver1、Ver2取扱説明書

1. 概要

RS232C接続で、アマチュア無線用のAFSKとFSKのデジタルモード及びCW運用が可能 なインターフェースです。

デジタルモード, KEY用出力(PTT=RTS、FSK=TXD、KEY=DTR)に割り付けていま す。

パソコンのマイク入力から受信し、AFSKモードの場合、パソコンのスピーカ出力から、変調 用出力を送出します。

Ver1は、コネクタ接続タイプ、Ver2は、ケーブル直出しタイプです。

USB-RS232C変換ケーブルを使用される場合、変換ケーブルによっては、正常に動作しないものがあります。

本説明書は、USB-RS232C変換ケーブルを使用せず、パソコン内蔵のRS232Cポートを使用する場合の例です。

2. ボリューム(半固定抵抗)の設定

ケースのフタをあけると、ボリューム(半固定抵抗)が2個見えます。



AMD-RS232C-CW-SOUND Ver1 部品配置



AMD-RS232C-CW-SOUND Ver2 部品配置

ボリュームは、VR1がAFSKモードでの、音声出力(送信、TX))レベルの調整、VR2が音声入力(受信、RX)レベルの調整用です。

3. パソコン、無線機との接続



AMD-RS232C-CW-SOUND Ver1.0 外観
 AMD-RS232C-CW-SOUND Ver2 外観例
 MIC(モノラルミニジャック):パソコンのマイク入力との接続用
 SP(ステレオミニジャック):パソコンのスピーカ出力との接続用
 ACC(ミニDIN6ピンジャック):無線機のアクセサリ端子等の接続用
 1番ピンはMOD(変調出力)で、無線機の変調入力(AF IN)に接続します。
 2番ピンはGND(0V)で、無線機のGND(0V)と接続します。
 3番ピンはPTT(PTT出力)で、無線機のPTT入力(PTT)と接続します。
 4番ピンはアキで、なにも接続しません。
 5番ピンは変調入力(RCV)で、無線機の変調出力(AF OUT)と接続します。
 6番ピンはFSK出力で、無線機のFSK入力と接続します。
 KEY(モノラルミニジャック):無線機のKEY入力との接続用
 RS232C(DSUB9ピンメスジャック):パソコンのRS232Cコネクタとの接続用(ストレートケーブル)
 4. 本装置が割り付けられているCOMポート番号の確認

パソコンの「スタート」→「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」を開きます。

ポート(COMとLPT)の左の三角矢印をクリックすると、COMポートが表示されます。

本例の場合COM2に割り付けられています。



- 5. MMTTYの設定方法
 - (1) JE3HHT局のホームページ http://www33.ocn.ne.jp/~je3hht/mmtty/index.html から、
 MMTTYをダウンロードしてください。
 - (2) MMTTYを、パソコンにインストールしてください。
 - (3) MMTTYを起動し、オプション→設定画面→送信を選択すると下記画面となりますので、 PTTのポートを割り付けられたCOMポート番号(本例の場合COM2)に設定し、OKをク リックします。

MMTTY 設定画面	Sec. 1	_	x
Demodulator AFC/ATC/PLL デコー	ド 送信 フォント/表示	、 その他 SoundCard	
DIDDLE C NONE C BLK C LTR Random □ WaitTimer TX UOS □ \$`7`₩>7 Disable Wait □ Disable Rev □ Always fix shift	デジタル出力レベル 「「」」」 文字 Wait Diddle W	PTT & FSK Port COM2 □ 論理反転 Radio command)
T×BPF/T×LPF ▼ T× BPF Tap 48 ▼ f □ T× LPF Freq 100 ▼ Hz 入力ボタン 1X1 DEAR ANS BTU	Macro Your Callsign JN2AMD	1X2 QANS SK RY 2X3 M6 EE M14 DE3 M7 M11 CQ2 UR599 M8 M12 CQ1 即時変換	↓ ↓
HAM デモジュレータのデフォルト言	安定	ОК ++>セル	

(4)FSK出力を行うには、オプション→設定画面→その他を選択すると下記画面となります ので、送信ポートをサウンド+COM-TxD(FSK)に設定しOKをクリックします。

MMTTY 設定画面		
Demodulator AFC/ATC/PLL	デコード 送信 フ	ォント/表示 その他
サウンドカード FIFO RX 12 ・ TX 4 ・	☐ Save window loc	sation
Priority C Normal C Highest	ーサウント゛ルーフ・ハ゛ックー COFE	- 送信ポート C サウンド
• Higher C Critical	• 内部	◎ サウンド + COM-TxD (FSK)
Device ID -1	○ 外部(衛星用)	C COM-TxD(FSK) USB Port
Source Mono CRight CLeft	System Font Window MS	Pゴシック Set 0 ・
Clock 11025 • Hz Adj	Fixed pitch MS	ゴシック <u>Set</u> 0 ・
Tx offset 0.00 Hz	Japan	ese English
HAM デモジュレータのき	デフォルト設定	 のK キャンセル

以上で本装置に関するMMTTYの設定は、完了です。

- 6. MMSSTVの設定方法
 - (1) JE3HHT局のホームページ http://www33.ocn.ne.jp/~je3hht/mmsstv/index.html から、
 MMSSTVをダウンロードしてください。
 - (2) MMSSTVを、パソコンにインストールしてください。
 - (3)MMSSTVを起動し、オプション→設定画面→送信を選択すると下記画面となりますので、PTTのポートを割り付けられたCOMポート番号(本例の場合COM2)に設定しOKを クリックします。

MMSSTV 設定画面	1. M. M.	Car In	×
受信送信その他			
PTT デジタル出:	カレベル―	<u>┌</u> テンプレート─ <u></u>	
Port COM2		Callsign JN	2AMD
▶ 百有便用		_VOX tone	
RTS while Scan	τv	Standard	O NO NE
Radio command		C User define	d
TxBPF/TxLPF	「ループバッ	クーーーー	
🔽 Tx BPF Tap 24 💌 f	• OFF		▼ モード固定
Tx LPF Freq 2000 - Hz	○ 内部 ○ 外部(衛	衛星通信用)	□ FSKIDの送信
Tune button	CWID		
Freq 1750 - Hz	• OFF	OCW OMMV	/ 1000 ▼ Hz
Time length <mark>−1 </mark>	Slow		Fast
Auto TX (for SAT/UHF)			Macro
		0	K キャンセル

以上で、本装置に関するMMSSTVの設定は、完了です。

7. FT8(WSJT-X、JTDX)での設定方法

PTT制御がCOM4に割り付けられている場合の設定方法を示します。

WSJT-Xまたは、JTDXを起動します。

ファイル(FIle)→設定(Settings)→無線機(Radio)を選択すると下記画面となります。

Rig の欄で、None を選定します。

PTT Method で、RTS を選択し,Port 欄に COM ポート番号を設定します。(本例では、COM4)

WSJT-Xでの設定画面は、下記です。

シリアルボート: COM3 ~	
- シリアルホートパラメーター ボーレート: 9600	#−h: COM4
- データビット ③ デフォルド(e) ○ Se <u>v</u> en ○ Eight	 送信オーディオ入力端子 ○ 後面/デーダ端子(♪) ◎ 前面/マイク端子(E)
- ストップビット ● デフォルト ○ On <u>e</u> ○ T <u>wo</u>	モード ● 指定なし ○ US <u>B</u> ○ Data/P <u>k</u> t
ハンドシェイク	スプリット
 デフォルト なし(N) XON/XOFF ハードウェア(H) 	 指定なし 無線機 擬似スプリッ
制御信号を強制設定	
DTR: V RTS: V	CAT&FZI

JTDXでの設定画面は、下記です。

	- ティオ 川則予	TX ADD	レルーティンク	后诉按要则	通知・巴特け	フィルター スケンユーフ
ヴ: None			┏ ポール間隔:	1 s 🌲	🔲 Sメーター	📃 送信出力
ATIONAL					PTT 方法	
シリアルポート: COM	11			-	O⊻ox	
シリアルポートパラメー	5				◯ <u>C</u> AT	• <u>R</u> TS
ボーレート: 1200				*	ポート: COM4	l 🗸
データビット					 オーディオソースをi	送信
● デフォルト	0 7		08		Rear/Data	Front/Mic
ストップビット						~ -
● デフォルト	01		02		モード	
ハンドシェーク					● 無し (USB OData/P <u>k</u> t
● デフォルト		○ 無し				
O XON/XOFF		() ∆−ו"ס	IP			
力制御線					● 無し (U 90 ○ Fake It
DTR:	-	RTS:		-	CATTAN	ΡΤΤ Γ λ
					Tx遅延:	0.2 s

下部の OK ボタンを押して、本インターフェースに関する設定は終了です。 以上